

桜島全島マップ

桜島一周 約36km

🚗 車約1時間 🚲 自転車約4時間 🚶 徒歩約9時間



桜島は毎日のように小さな噴火をしています。麓には約3000人が「ふつう」に生活しています。しかし、百年～数百年に一度起きる可能性のある大噴火に備えて、避難港が設置されています。これまで一度も避難のために使われたことはありませんが、それぞれの避難港には特徴的で面白い風景があります！避難港でディープな桜島の魅力を発見してみませんか？



4 湯之港

石垣と港と木々が織りなす風情ある景色が魅力の素敵な場所。周辺の散策もおススメ！火山での暮らしを感じられる風景が見られます。



8 塩屋ヶ元港

海底から温泉が湧いているため海面がエメラルドグリーンに輝き神秘的。湾の左右にある溶岩は時代が違うので植生も全然違います。

ココがみどころ！



A 桜島ビジターセンター

桜島の噴火の歴史や自然などをわかりやすく解説。ジオパーク拠点施設。桜島観光案内も。
■桜島港から徒歩で約10分 TEL:099-293-2443
入館料：無料 開館時間：9:00～17:00 無休 P:10台



B 月讀神社

桜島最大の神社。桜島に向かって建てられている。大正溶岩で埋もれたが、昭和15年に現在の場所へ再建。
■桜島港から徒歩で約2分 TEL:099-293-2109 P:20台



C 溶岩なぎさ遊歩道

大正溶岩と植生を観察できる。「桜島」溶岩なぎさ公園と鳥島展望所を結ぶ、全長約3kmの遊歩道。 ■桜島港から徒歩で約10分 TEL:099-298-5111 (観光交流センター) P:20台 入場料：無料



D 鳥島展望所

かつて海の上にあった鳥島が大正溶岩に埋め尽くされた場所。溶岩の上に自然に植物が生えてきた。 ■桜島港から徒歩で約35分、車で約4分 TEL:099-298-5111 (観光交流センター) P:20台 入場料：無料



E 湯之平展望所

桜島内で一般の人が入れる最高地点(標高373m、北岳4合目)にある展望所。圧巻の迫力だ。 ■桜島港から車で約15分 TEL:099-298-5111 (観光交流センター) 入館料：無料 開所時間：9:00～17:00 無休 P:30台



F 桜島小みかんの畑

小ぶりで甘味が強い「桜島小みかん」は、土石流によってできた火山麓扇状地の恵み。この地は水はけがよく、おいしいかんきつ類が育つ。収穫時期：12～1月頃



G 桜島大根の畑

世界一重い大根としてギネスブックにも登録。火山噴出物である軽石まじりの荒れた畑でたくましく育つ。収穫時期：1～2月頃



H たざり(火山性熱水噴気活動)

地元漁師に「たざり」と呼ばれている。海底火山の火山ガスが海面に現れている珍しい場所。



I 新島(しんじま)

安永噴火(江戸時代)により海底が隆起してできた島。周辺の島々は溶岩が直接出てきたもの。約5,000年前の貝化石層もある。



J 黒神ビュースポット

昭和溶岩地帯展望所。昭和溶岩や昭和火口の観察に適しているビュースポット。
■桜島港から車で約30分 P:なし



K 黒神埋没鳥居

大正噴火で1日のうちに2mも埋没した鳥居。奥には社殿があり、周辺の森は桜島で最も古い森。噴火で埋もれて復活したシイの木の生態がユニークだ。 ■桜島港から車で約30分 TEL:099-298-5111 (観光交流センター) P:7台



L 桜島口

大正溶岩で陸続きになった場所。大隅半島と溶岩地帯では、植生が全く違うことが分かる。溶岩で埋もれた瀬戸の集落は、幕末に日本最初の西洋式軍艦「昇平丸」が建造された場所。
■桜島港から車で約20分 P:有



M 有村溶岩展望所

大正溶岩、昭和溶岩が観察できるビュースポット。それぞれの植生の違いも要チェック。レストハウス内ではジオパークの展示を楽しめる。 ■桜島港から車で約20分 TEL:099-298-5111 (観光交流センター) P:15台



N 東桜島小学校・桜島爆発記念碑

大正噴火の前兆現象と災害の様子、噴火への備えが刻まれている。「住民は理論に信頼せず」のフレーズが有名。科学不信の碑とも言われる。 ■桜島港から車で約10分 P:なし



[🗺️ 地形・地質 🌿 自然 🌊 海 🏭 産業 📖 歴史・文化 🧑 人] とのつながり